

研究所だより

研究所責任者 武 敏夫

又々、台風季節がやって来ました。昨年の9月丁度今頃ですが続げざまに関東地方の千葉県に甚大な被害を残し、サッサと去った台風。特に千葉県鋸南町の被害は、多くの家の屋根から柱迄も飛ばし、残った家は屋根にブルーシートで雨を避けるしかありませんでした。我研究所は台風等は知らぬ存ぜぬの姿でヤレヤレでしたが数週間後3階の床板が波打ってしまい、原因は二つ有る窓のレール部分からの入水で、3階から2階の天井おまけに1階の天井迄と雨ジミ。雨は上から降りますが台風の時舞い上げる風にも注意なのですね。因にこの場合は、「特別火災保険」は適用されません。大水で浸水、風等の悪戯は保証されます。火災保険は上手に出来ています。ご契約の時は細部迄注意して読んでください。又、勝手に修理屋にお願いする時は事前に写真を写し、日にち入りの写真と修理代金の領収書等有れば、後日でも請求出来ます。諦めないで火災保険証が無くても電話し

てみて下さい。特に特約のついた火災総合保険は何かの時に役に立ちますね。

◀ 研究所風景

大型作品制作講座（1月）

